

Final Stage

ぜっ校長!

第36号…インフルエンザにご用心!
2019(令和元)年12月6日(金)
稲羽中学校 校長 江口 雅明

☆オーストラリアで日本代表が優勝! ~可児彩乃さんが帰国報告~

▼12月5日(木)の朝、U-15 ジュニアユースホッケー日本代表の一員としてオーストラリア(パース)に遠征していた**可児彩乃さん(3-2)**が、校長室に来て、帰国のあいさつと「F-H-E



CUP2019」という大会での**優勝**の報告をしてくださいました。現地では40度を超える酷暑の中、最後まで闘い抜いたとのこと。また、みんなの前で報告ができるといいです。可児さん、おかえりなさい! 優勝おめでとう! (こら~! 校長室で何やっとなの? 上田先生!)



☆何事も大切なのは“予防”~生活習慣病予防講話を開催~

▼12月5日(木)、6時間目に2年生を対象に「小児生活習慣病予防講話」を開催しました。近年、小児生活習慣病の予備軍は5人に1人と言われ、特に、肥満と高コレステロール血症が増加傾向にあるそうです。そこで、学校医の香川泰生先生(香川医院医院長)をお招きして、(今は健康そうに見えるかもしれない?)自分の食生活や運動習慣を振り返りながら、生活習慣の改善について考える機会を設けました。私は、講師の紹介をさせていただいたのですが、その際、2年生の皆さんに以下のような話をしました。



国連の人口統計によれば、現在地球上の人口は約76億で、2030年には85億、さらに2050年には97億になると推測されています。そんな中、イギリスのリンダ・グラットン教授が日本についての統計予測を発表しています。それによると、「現在の日本の平均寿命(2018年統計)は男性81.25歳、女性は87.32歳で、年々記録を更新続けている。そして、**2007年に日本で生まれた子ども(現在小学校6年生)については、107歳まで生きる確率が50%もある。(つまり、2人に1人は107歳まで生きる。)**」というのです。生活習慣病に気を付けて、健康で、元気に、みんな107歳まで長生きしてね! (by 校長)

▼2年生の皆さんは、決して他人事と考えずに、真剣に香川先生のお話に耳を傾けていました。ところで、長年、本校の学校医として大変お世話になった香川先生も、今年度をもって学校医を勇退されるそうです。香川先生、長い間本当にありがとうございました。

☆What Cool Students! 稲中生、頑張っています!

【ボランティア50回達成者】 ※敬称略 ②=2冊目 ③=3冊目 ④=4冊目 ⑤=5冊目

◎永縄 宙(3-2) ◎加藤 遼(3-1) ◎磯貝 乃瑠(2-3)⑤ ◎市野 華蓮(1-2)②
◎園田 響(3-3)、荻谷 明里(3-3)、中村 蒼葉(3-3)→この3名は**ついに9冊目!**

現在292冊!(実質137名!)…目標の294冊(=生徒数)達成まであと2冊!

